



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 藤倉化成株式会社  
 コード番号 4620 URL <http://www.fkkasei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 下田 善三

TEL 03-3436-1101

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	43,497	9.1	2,016	18.3	2,215	17.4	1,562	10.2
29年3月期第3四半期	47,861	15.7	2,467	4.9	2,681	15.5	1,739	39.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,030百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 98百万円 ( 89.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	49.06	
29年3月期第3四半期	54.21	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	50,753	34,849	63.1
29年3月期	50,018	33,494	61.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 32,043百万円 29年3月期 30,536百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		7.00		9.00	16.00
30年3月期		8.00			
30年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	7.6	2,800	9.0	3,000	10.4	1,900	20.8	59.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	32,716,878 株	29年3月期	32,716,878 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	887,711 株	29年3月期	887,711 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	31,829,167 株	29年3月期3Q	32,074,137 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府や日銀による金融対策や外需回復に伴う輸出の増加などを背景に企業の収益が改善されるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国経済が引き続き好調を維持しておりますが、米国政権の政策動向や朝鮮半島における情勢不安などへの懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は434億97百万円（前年同期比9.1%減）となり、営業利益は20億16百万円（同18.3%減）、経常利益は22億15百万円（同17.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億62百万円（同10.2%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① コーティング

プラスチック用コーティング材（『レクラック』・『フジハード』など）を取扱うコーティング部門におきましては、主力の自動車向け分野において、国内市場では前年同期並みに推移いたしましたが、海外においては、北米や東南アジア市場における需要が拡大し、売上高は増加いたしました。

この結果、売上高は182億80百万円（同4.0%増）となり、営業利益は14億37百万円（同5.7%減）となりました。

## ② 塗料

建築用塗料を取扱う塗料部門におきましては、リフォーム向け市場における需要が底堅く推移するなど、売上高は前年同期と比べほぼ横這いとなりました。

この結果、売上高は97億47百万円（同0.4%増）となり、営業利益は6億60百万円（同16.4%増）となりました。

## ③ 電子材料

導電性ペースト材（『ドータイト』）などを取扱う電子材料部門におきましては、海外市場における価格競争の激化などにより売上高は減少いたしましたが、新製品の寄与もあり営業利益は増加いたしました。

この結果、売上高は22億30百万円（同3.1%減）となり、営業利益は87百万円（同3.0%増）となりました。

## ④ 化成品

『アクリベース』の商品名で販売する樹脂ベースやトナー用レジン、メディカル材料などを取扱う化成品部門におきましては、粘着剤において、新製品の販売が順調に拡大するなど好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は30億44百万円（同11.3%増）となり、営業利益は2億34百万円（同26.8%増）となりました。

## ⑤ 合成樹脂

子会社藤光樹脂株式会社などが取扱うアクリル樹脂の原材料・加工品の販売におきましては、藤光樹脂株式会社において第1四半期に発生したA T T株式会社との間における架空取引に伴う貸倒引当金繰入額計上により、大幅な営業損失となりました。

この結果、売上高は102億78百万円（同34.2%減）となり、営業損失は4億2百万円（前年同四半期は営業利益1億6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ7億36百万円（前連結会計年度末比1.5%）増加し、507億53百万円となりました。

① 流動資産

たな卸資産の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ71百万円（同0.2%）増加し、299億64百万円となりました。

② 固定資産

投資有価証券の時価が上昇したことなどの結果、前連結会計年度末と比べ6億65百万円（同3.3%）増加し、207億89百万円となりました。

③ 流動負債

仕入債務の増加などの結果、前連結会計年度末と比べ92百万円（同0.7%）増加し、124億99百万円となりました。

④ 固定負債

社債の償還による減少などの結果、前連結会計年度末と比べ7億11百万円（同17.3%）減少し、34億5百万円となりました。

⑤ 純資産

利益剰余金が増加したことなどの結果、前連結会計年度末と比べ13億55百万円（同4.0%）増加し、348億49百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の61.1%から63.1%へと2.0ポイント増加となり、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末より47円34銭増加し、1,006円71銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想は、平成29年8月9日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,988,054	10,923,839
受取手形及び売掛金	12,358,723	11,940,713
商品及び製品	3,419,915	3,637,050
仕掛品	55,603	64,336
原材料及び貯蔵品	1,923,779	2,356,842
繰延税金資産	405,077	366,925
その他	864,433	802,091
貸倒引当金	△121,837	△127,438
流動資産合計	29,893,747	29,964,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,558,708	11,255,960
減価償却累計額	△5,738,204	△6,004,455
建物及び構築物 (純額)	4,820,504	5,251,505
機械装置及び運搬具	12,902,210	13,508,181
減価償却累計額	△10,515,335	△10,901,497
機械装置及び運搬具 (純額)	2,386,875	2,606,684
工具、器具及び備品	4,128,513	4,357,339
減価償却累計額	△3,513,619	△3,644,750
工具、器具及び備品 (純額)	614,894	712,589
土地	4,357,770	4,605,346
リース資産	301,906	248,395
減価償却累計額	△166,383	△147,903
リース資産 (純額)	135,523	100,492
建設仮勘定	880,028	124,380
有形固定資産合計	13,195,594	13,400,996
無形固定資産		
ソフトウェア	440,719	373,711
のれん	10,629	-
その他	1,237,719	1,167,474
無形固定資産合計	1,689,067	1,541,185
投資その他の資産		
投資有価証券	2,651,480	3,289,306
長期貸付金	30,010	25,222
繰延税金資産	228,770	15,551
その他	2,338,832	2,954,260
貸倒引当金	△9,779	△437,522
投資その他の資産合計	5,239,313	5,846,817
固定資産合計	20,123,974	20,788,998
資産合計	50,017,721	50,753,356

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,280,834	6,839,559
短期借入金	2,656,170	2,539,619
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
未払法人税等	476,624	119,553
未払費用	916,166	1,039,501
賞与引当金	657,146	407,785
リース債務	54,943	48,919
その他	865,358	1,004,030
流動負債合計	12,407,241	12,498,966
固定負債		
社債	500,000	-
繰延税金負債	110,749	99,979
退職給付に係る負債	2,858,630	2,831,511
長期未払金	282,571	150,485
リース債務	99,715	69,519
その他	265,063	253,780
固定負債合計	4,116,728	3,405,274
負債合計	16,523,969	15,904,240
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,352,121	5,352,121
資本剰余金	5,040,199	5,040,199
利益剰余金	19,514,355	20,534,761
自己株式	△524,974	△524,974
株主資本合計	29,381,701	30,402,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	600,560	1,035,094
為替換算調整勘定	1,287,469	1,327,720
退職給付に係る調整累計額	△733,747	△722,219
その他の包括利益累計額合計	1,154,282	1,640,595
非支配株主持分	2,957,769	2,806,414
純資産合計	33,493,752	34,849,116
負債純資産合計	50,017,721	50,753,356

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	47,861,367	43,496,678
売上原価	35,254,523	30,737,181
売上総利益	12,606,844	12,759,497
販売費及び一般管理費	10,140,079	10,743,171
営業利益	2,466,765	2,016,326
営業外収益		
受取利息	17,452	34,380
受取配当金	58,826	69,355
固定資産賃貸料	30,978	54,639
償却債権取立益	127,187	-
持分法による投資利益	32,331	47,096
その他	98,901	62,920
営業外収益合計	365,675	268,390
営業外費用		
支払利息	34,888	27,957
為替差損	77,413	4,027
その他	39,594	38,209
営業外費用合計	151,895	70,193
経常利益	2,680,545	2,214,523
特別損失		
退職給付制度終了損	-	35,217
特別損失合計	-	35,217
税金等調整前四半期純利益	2,680,545	2,179,306
法人税、住民税及び事業税	734,885	629,752
法人税等調整額	52,657	47,763
法人税等合計	787,542	677,515
四半期純利益	1,893,003	1,501,791
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	154,305	△59,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,738,698	1,561,502



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,893,003	1,501,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378,410	442,811
為替換算調整勘定	△2,384,639	51,749
退職給付に係る調整額	184,904	11,528
持分法適用会社に対する持分相当額	25,953	22,573
その他の包括利益合計	△1,795,372	528,661
四半期包括利益	97,631	2,030,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,642	2,047,815
非支配株主に係る四半期包括利益	△143,011	△17,363

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	17,571,014	9,710,051	2,289,229	2,734,938	15,556,135	47,861,367
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	11,714	142	52,067	63,923
計	17,571,014	9,710,051	2,300,943	2,735,080	15,608,202	47,925,290
セグメント利益	1,524,151	567,172	84,295	184,617	106,437	2,466,672

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,466,672
セグメント間取引消去	93
四半期連結損益計算書の営業利益	2,466,765

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	コーティング	塗料	電子材料	化成品	合成樹脂	計
売上高						
外部顧客への売上高	18,279,993	9,747,255	2,205,833	3,043,260	10,220,337	43,496,678
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	66	24,310	266	57,296	81,938
計	18,279,993	9,747,321	2,230,143	3,043,526	10,277,633	43,578,616
セグメント利益又は損失(△)	1,436,989	659,988	86,816	234,050	△401,565	2,016,278

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,016,278
セグメント間取引消去	48
四半期連結損益計算書の営業利益	2,016,326

(重要な後発事象)

該当事項はありません。